

環境試料の採取・運搬作業への適用性実験に協力

青森県六ヶ所村尾駁沼での30ℓ採水に大型ドローン活用
～ 船に代わる作業で人的リスク軽減と緊急時対応を可能に ～

エネルギー関連施設のメンテナンスをはじめとして様々な事業を展開する六ヶ所エンジニアリング株式会社(本社:青森県上北郡、代表取締役:附田 妙子、以下六ヶ所エンジニアリング)は5月30日(火)、株式会社クリーク・アンド・リバー社(本社:東京都港区、代表取締役社長:黒崎 淳、以下C&R社)と協同し、青森県六ヶ所村の尾駁沼(おぶちぬま)で採水実験を実施し、最大積載量55kgの大型ドローンによる約30ℓ分の湖沼水の採水・飛行・運搬いたしました。

採水自体にかかった飛行時間は2分間ほどで、準備など入れた全行程でも20分程度と、同作業をチャーター船を使った場合の数時間の作業よりも大幅に短縮できました。また、作業者の落水の危険性など人的リスクを軽減したほか、人が近寄れない場合の緊急時のドローン活用による採水の有効性も確認されております。

青森県六ヶ所村尾駁沼で実施したドローン採水 概要

【実施日】2023年5月30日(火)

【実施場所】青森県六ヶ所村尾駁沼(おぶちぬま)

【作業内容】運搬用ドローン「XYZ55」を使用した湖沼水約30ℓの採水実験(最大積載量55Kg)

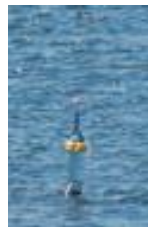
協力:株式会社クリーク・アンド・リバー社

【作業体制】ドローンパイロット2名、補助1名、監視員1名



作業の様子を公開しています

YouTube ▶<https://youtu.be/b6Mma3YEhYc>



【本事業に関するお問い合わせ】六ヶ所エンジニアリング株式会社 企画室 家口

TEL:0175-73-2277 E-MAIL:info@r-e-c.co.jp URL:<https://www.r-e-c.co.jp/>

今回の取り組みは、緊急時における湖沼の放射能濃度測定に際し、人が現場に近付かずにドローンによる作業が可能かどうか検証するために実施されました。通常は採水船をチャーターし、作業員4名程度が関与し出船して数時間かけて採水を行う場合が多いものの、船での作業は波の高さや強風による作業の危険性も考えられ、放射線量が高い場合などの緊急時調査では可能な限り人が直接採水するのは避ける必要があるという課題がありました。

今回の検証・調査では、弊社が計画・採水治具を担当し、C&R社は大型の運搬用ドローンを使用した約30ℓの採水に協力いただきました。作業を見学した関係者からは「湖沼水30ℓを目的の座標から採取できたことは単純にすごい」「風が比較的強い(6~7m/S)状況であったが、問題無く採取できていた」との高評価をいただいております。

■株式会社クリーク・アンド・リバー社 会社概要

本社:東京都港区新橋四丁目1番1号 新虎通りCORE

設立:1990年3月

代表者:代表取締役社長 黒崎 淳

事業内容:映像、ゲーム、Web、広告・出版、作家、医療、IT、会計、法曹、建築、ファッション、食、コンピュータサイエンス、ライフサイエンス、舞台芸術、CXO、アスリート、アグリカルチャーの18分野でプロフェッショナルに特化したエージェンシー(派遣・紹介)、プロデュース(開発・請負)、ライツマネジメント(知的財産の企画開発・流通)事業を展開。プロフェッショナルの叡智で革新的な事業を無限に創造している。

URL:<https://www.cri.co.jp>

■六ヶ所エンジニアリング株式会社 会社概要

本社:青森県上北郡六ヶ所村大字尾駁字上尾駁22-258

設立:1985年1月

代表者:代表取締役 附田 妙子

事業内容:メンテナンス事業(石油プラント・原子力プラント)、建設事業、製作加工事業、ドローン事業など幅広い事業を通じてエネルギー産業を支えることで、地域社会の一員として共生し、貢献することを理念としている。

URL:<https://r-e-c.co.jp/>

【報道機関からのお問い合わせ先】

六ヶ所エンジニアリング株式会社 企画室 広報グループ

TEL:0175-73-2277 Email:contact@r-e-c.co.jp URL:<https://www.r-e-c.co.jp>